

様式2

報告書

平成29年11月19日提出

開催日	平成29年10月21日(土)	氏名	岩本 仁美
会務名	平成29年度 四国・近畿ブロック会議 (徳島県三好市 三好保健センター 11:00~16:00)		
内容	<p>1 本部からの報告等</p> <p>(1) 厚生労働省要望と回答、課題等 (資料1 参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望として, [徳島県支部より] レスパイト入院時、慣れたヘルパーの付き添いを認めてほしいが認められていない。是非認めてほしい。「呼吸器」「コミュニケーション」「吸引器」は、常にセットで考えてほしい。 <p>(2) 災害対策について (資料2 参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・171 伝言ダイヤルの使用 ・小冊子「もしもの時・・・?」の活用 ・アンビューバッグの装備・使用 <p>(3) 新「会員名簿管理システム」の実施について(資料3 参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未納の場合の督促通知は2回にしてほしい。 ・患者・家族等が亡くなった場合の手続きを簡素化してほしい。 <p>2 支部報告 (資料4参照)</p> <p>※次年度のブロック会議は、「全国支部運営実務者 (事務局長) 研修会」として開催 (東京で、平成30年10月7日(土) 11:00~17:00 開催予定)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>災害対策について、徳島県支部で実施した避難訓練について情報提供があった。香川県支部でも、停電、浸水、土砂災害時における県市町の支援体制や在宅患者・家族の現状・対応等について情報収集・発信ができるよう、今後取り組んでいくことの必要性を感じた。</p> <p>各支部(ブロック)からの報告では、どの支部(ブロック)も会員拡大や後継者づくり、支部活動資金等の拡大については苦慮しており、地道な取組みに終始しているのが現状である。</p> </div>		
備考			



▲ 金澤副会長から報告の様子



▲ 本部、四国・近畿ブロックから、13名が参加